■ボランティア　チャレンジレポート

本キャンプに参加するボランティアのより深い学び、体験の場としての活用を目的として
「長期ボランティア」「ジュニアサポーター」の受入れを行いました！

「長期ボランティア」

西村友里（ゆり）
参加の理由
：子どもが好きで体を動かすことも好き。
普段とは違う環境で自分を成長させたい
＜参加組＞
B3・B4・B5
SP1・SP2・SP3
SP4・SP5
S1・S2

1 か月間、毎日子どもたちと関わる日々で、
本当にいろんな子どもたちがいることを実感しました。
その分、どう対応するかに迷ったことも大変だったこともたくさんありましたが、それでも子どもたちは可愛くて、
私はやっぱり子どもが好きで、これからもいろんな形で
子どもと関わっていきたいんだということがわかりました。
将来の夢が決まっていない私にとっては
すごく大きな発見ができました。
また、テントや寝袋で寝たり、テレビや携帯電話、クーラー、時計などがない**普段とは真反対くらいの生活をして、普段の便利さやありがたさを感じることができました。**
同時に、その便利さのせいで気づくことができなかった自然の力を身をもって感じることができ、
普段の生活を見直すきっかけにもなりました。
他にももっといろんな思いでいっぱいですが、

とにかく「本当に参加できてよかった」
この思いが私の中で一番強いような気がします。

たくさんの貴重な経験と素晴らしい出会いがあり、
自分を成長させてくれた 1 か月でした。

「ジュニアサポーター」

ジュニアサポーターとは
サポーターとしてチャレンジしたい！という声に応えて本年度より導入した枠組みです
過去、自然体験共学センターの活動に参加経験のある方かつ、新たなチャレンジを希望した中学生を対象とし、３名・４日程で受入れを行いました。

ひかり（ふなっしー）
＜参加組＞B1 組

初めてキャンプに参加した時から
ずっとやさしくて面白いサポーターさんが大好きでした！
ジュニアサポーターの存在を知ってからは、
うずうずしてサポーターとして参加せずにはいられませんでした。
やはり、サポーターと参加者は全然違って、大変に感じました。
３日目には少し疲れが出たりもしました。でも

「ひかりと遊べてよかった！またキャンプであえたらいいな！」

と言ってくれた時の嬉しさは今もまだ忘れられません。